

蛭子井博孝編著

思考と存在

目次

バラの花束 p. 1

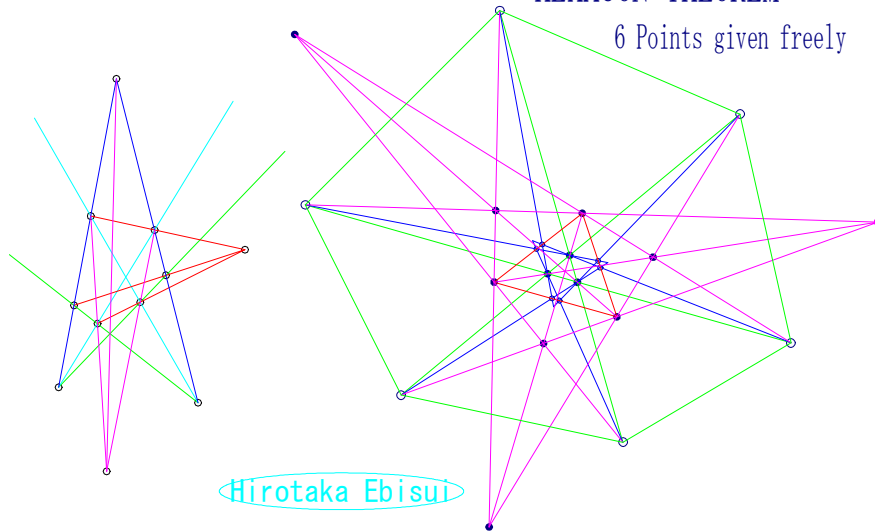
相対論とワープ p. 16

Collinear NOTE no.9

ICGG K-JH

HEXAGON THEOREM

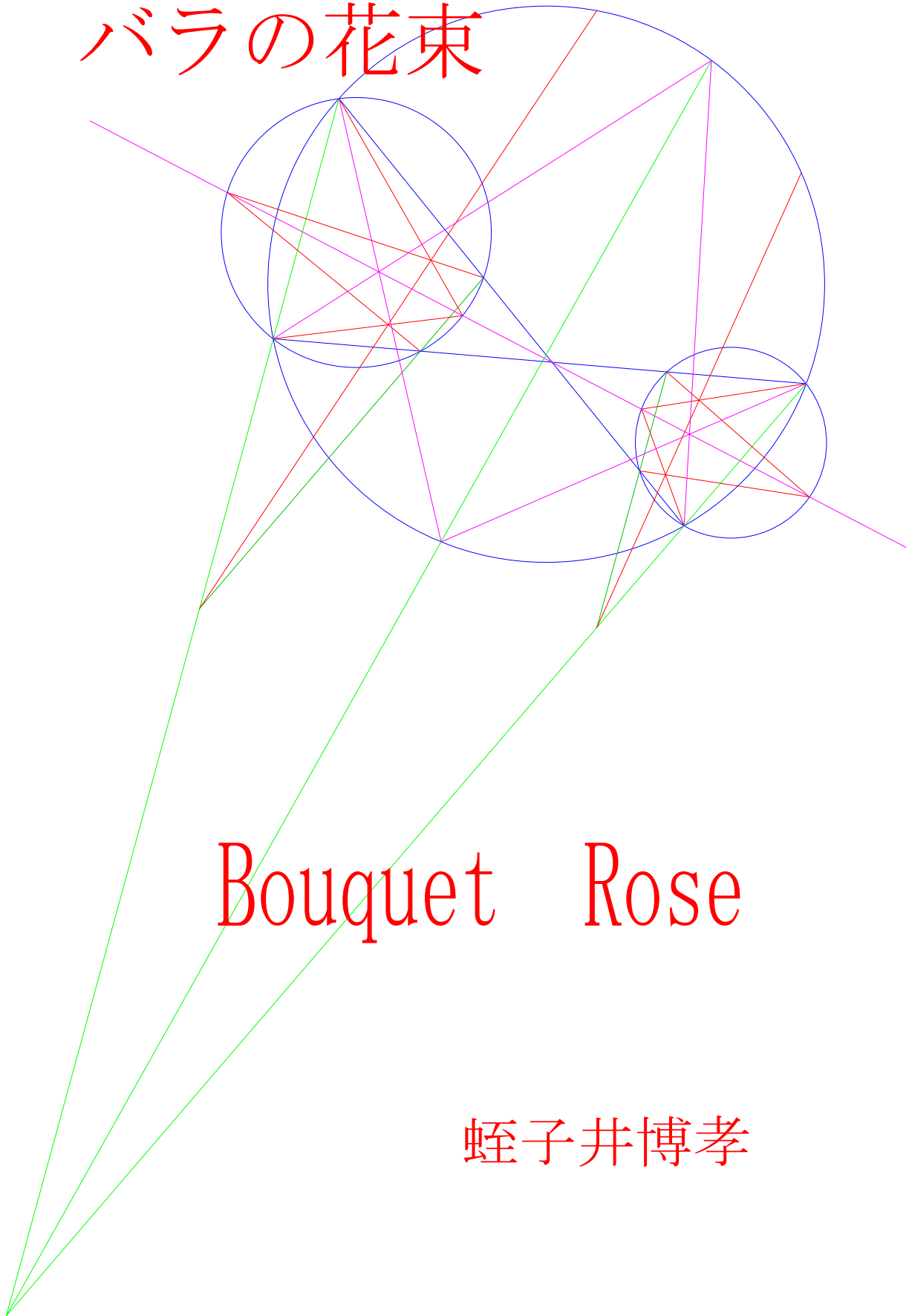
6 Points given freely



宇宙には、一つより多く大切なものがある。

みんなで考える大切なものがある。
その中のいくつかをここに表す。
我が仕事、いや我々の仕事である。
ありがとう。

バラの花束



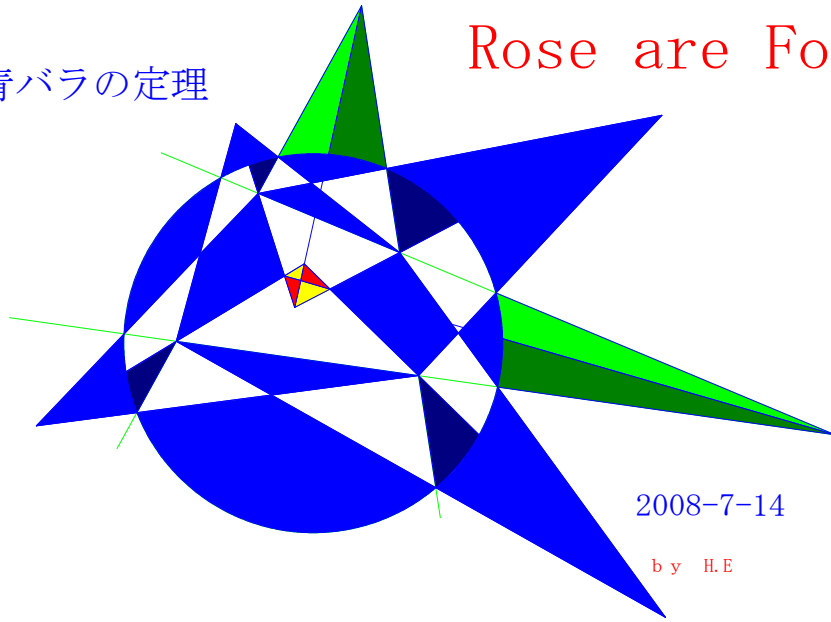
Bouquet Rose

蛭子井博孝

さよならを言わないで

Rose are Forever

青バラの定理



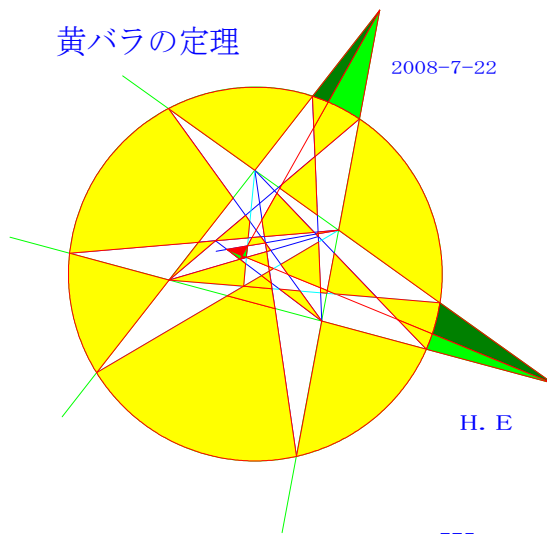
2008-7-14

by H.E

HI-RS-008

黄バラの定理

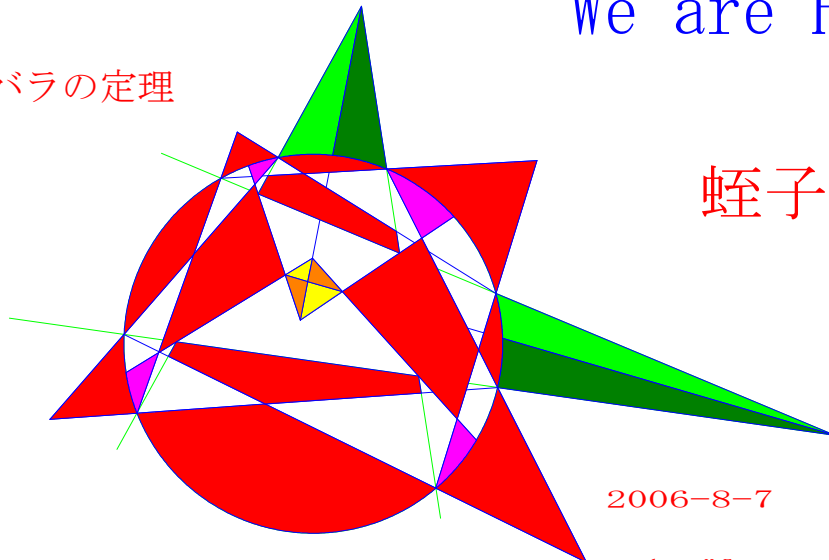
2008-7-22



H. E

We are Forever

バラの定理



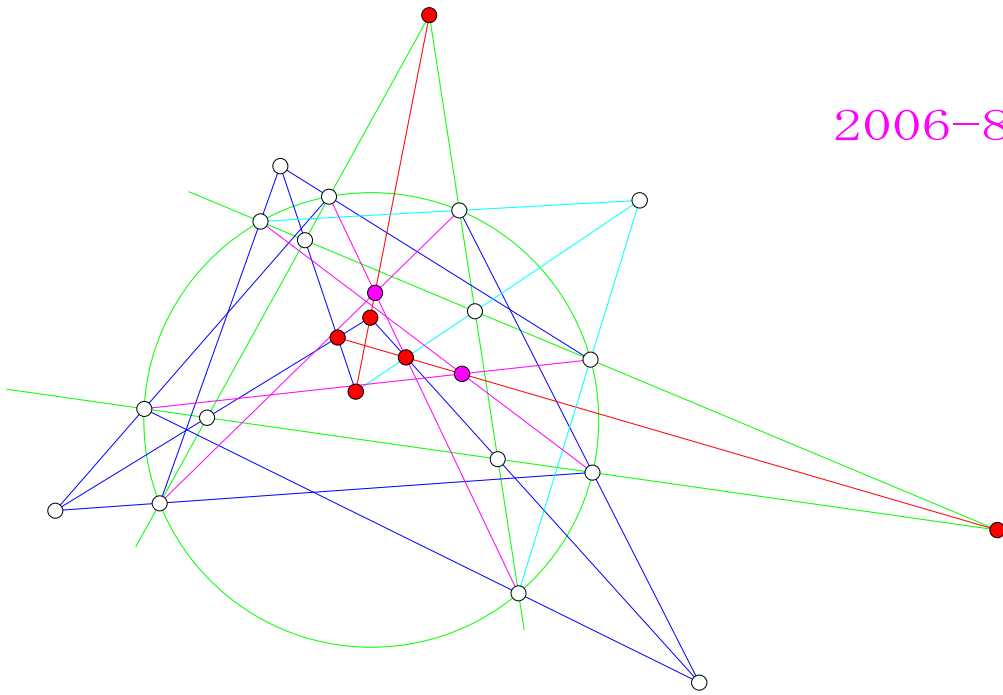
2006-8-7

by H.E

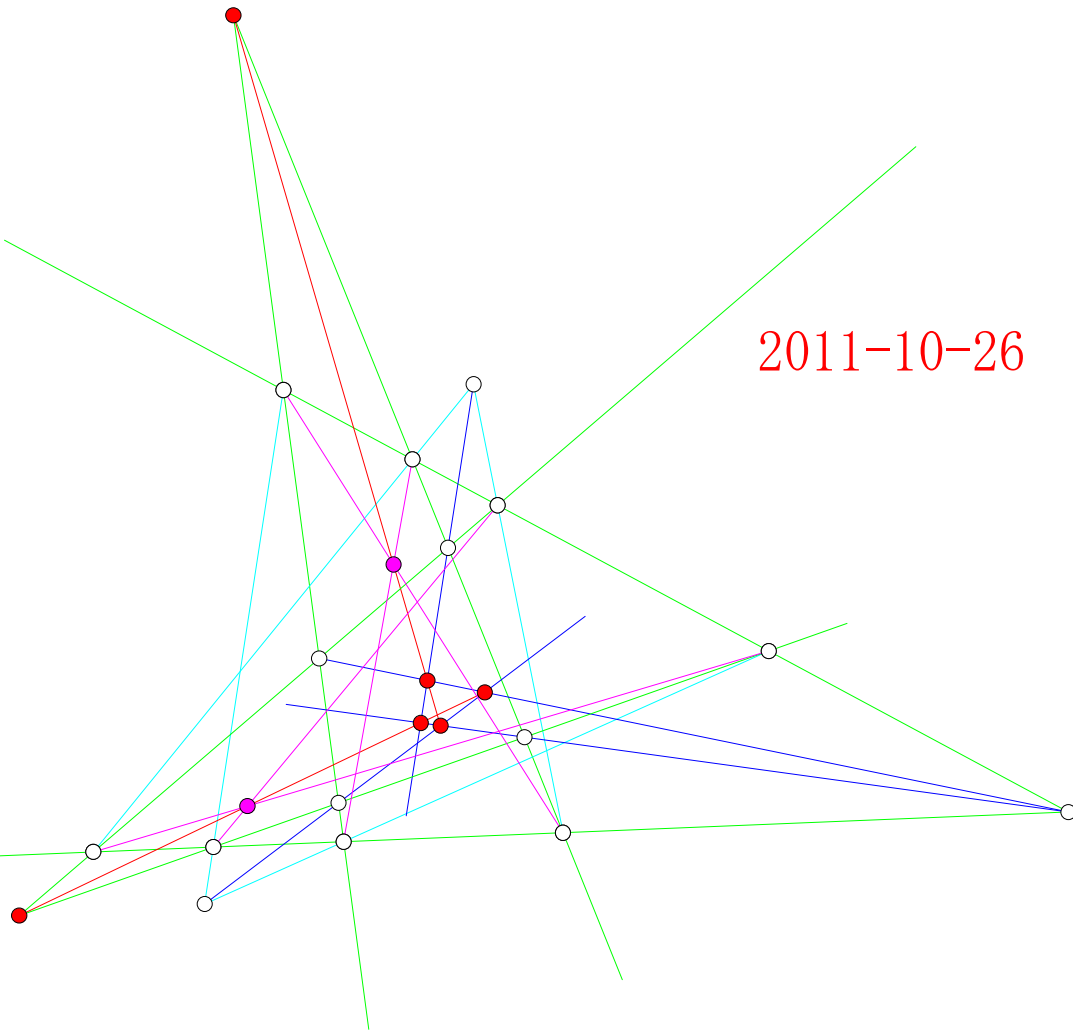
蛭子井博孝

Projective ROSE Theorem

2006-8-7



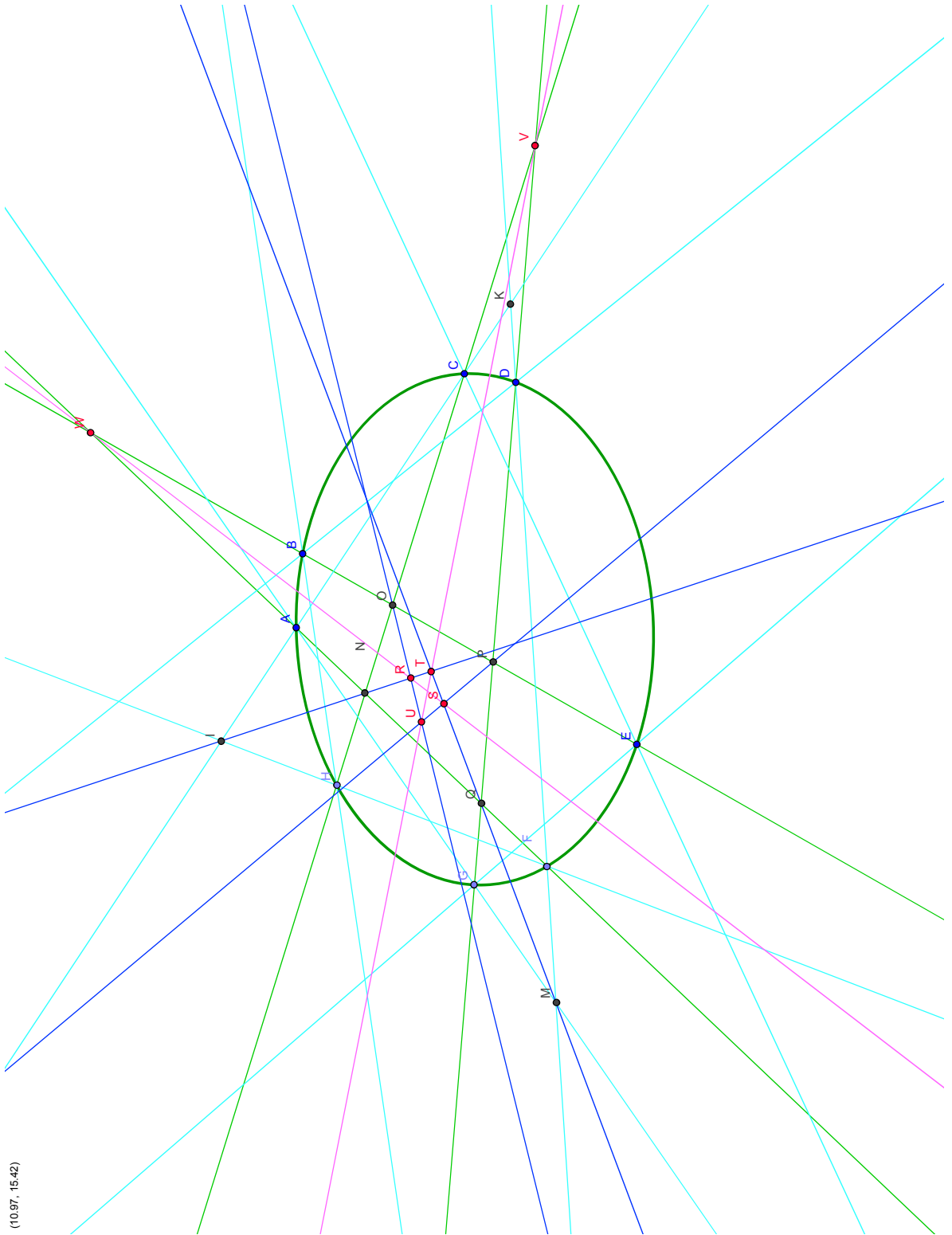
2011-10-26



RED Rose Line Theorem

蛭子井博孝

Projective Geometry Theorem named as ROSE Theorem by Hirotaka Ebisui
Hirotaka Ebisui



(10.97, 15.42)

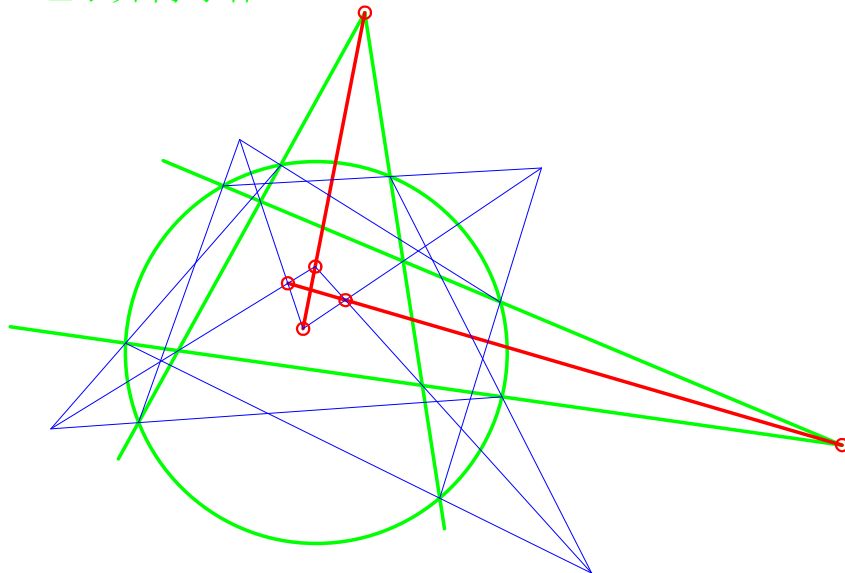
HI-RS-002

定理図集 学問の苗

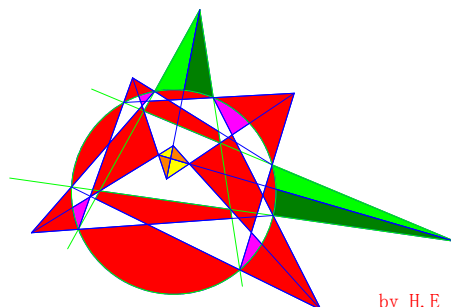
バラの定理

射影幾何学の公理を超えることをめざして

蛭子井博孝作



バラの定理

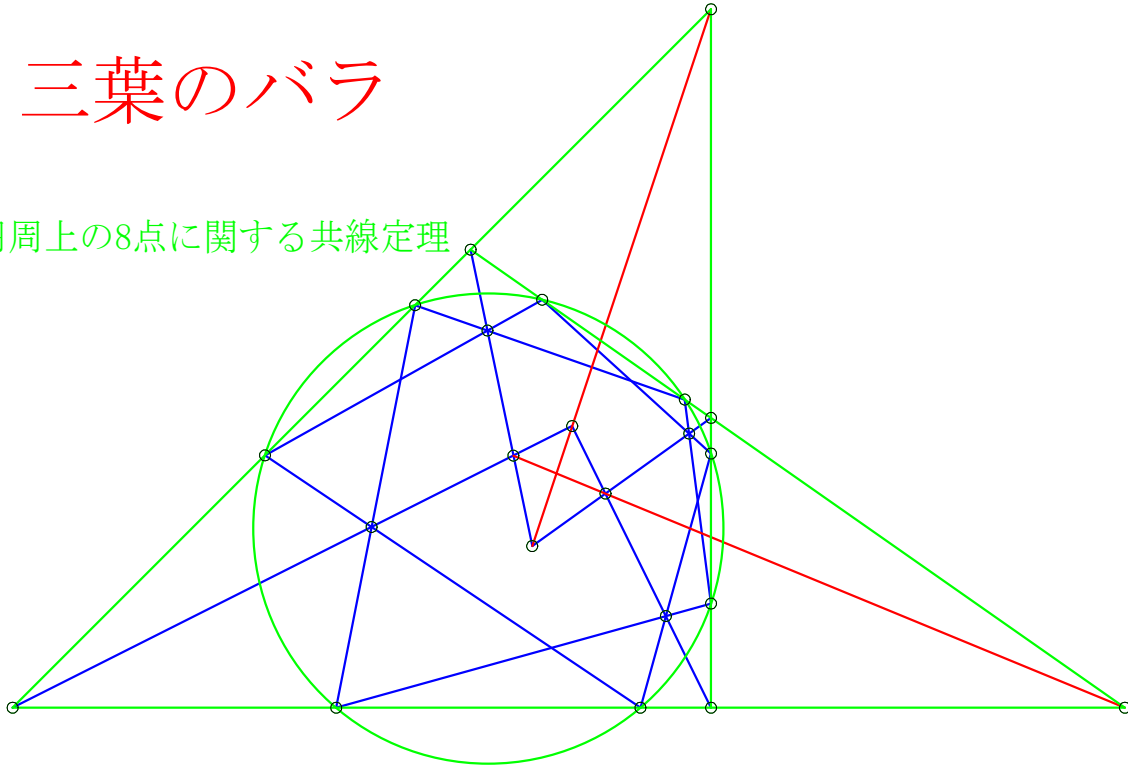


by H.E

HI-RS-003

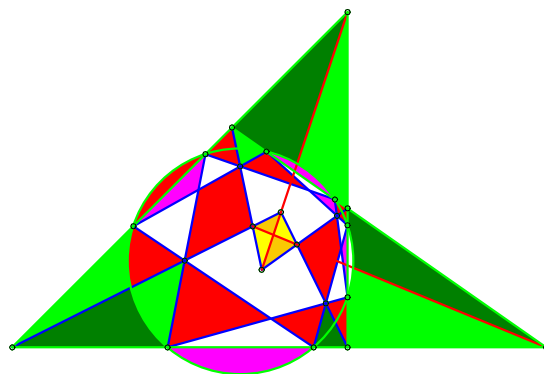
三葉のバラ

円周上の8点に関する共線定理



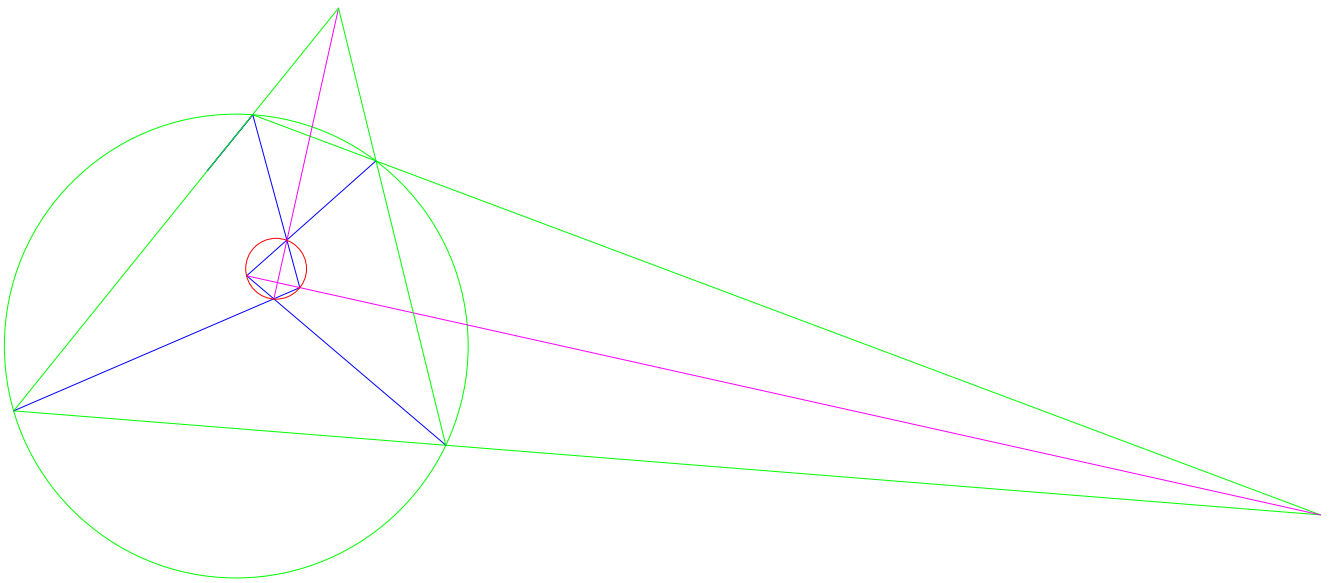
2008-8-2

蛭子井博孝



HI-RS-004

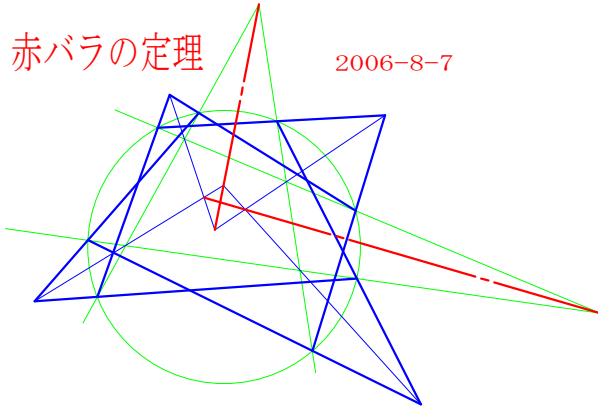
文化バラの定理



FI-332
HI-RS-005

赤バラの定理

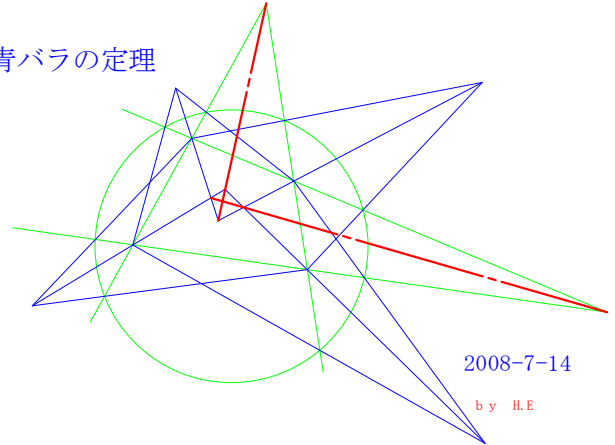
2006-8-7



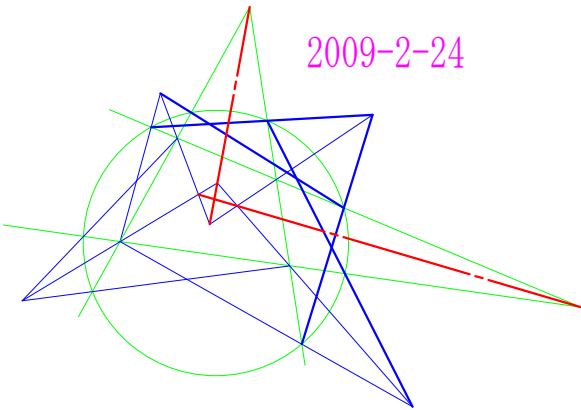
青バラの定理

2008-7-14

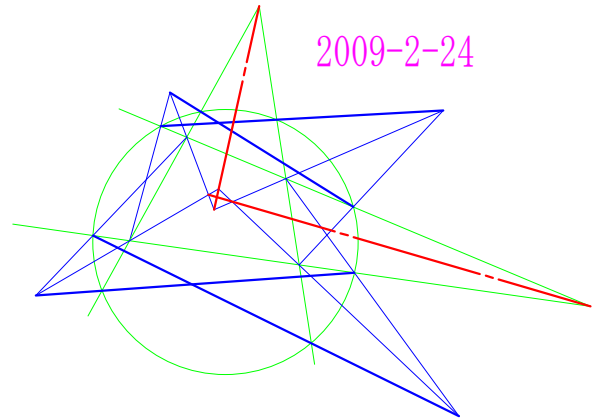
by H.E



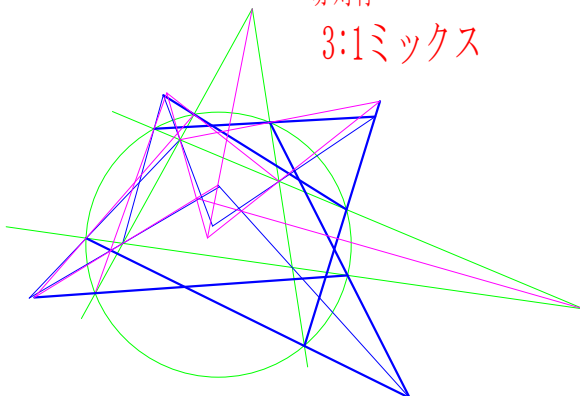
2009-2-24



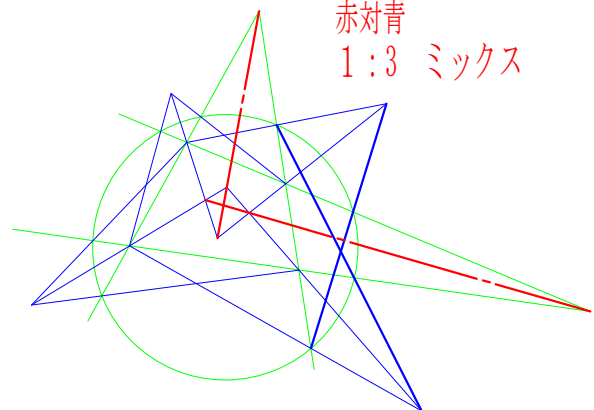
2009-2-24



赤対青
3:1ミックス



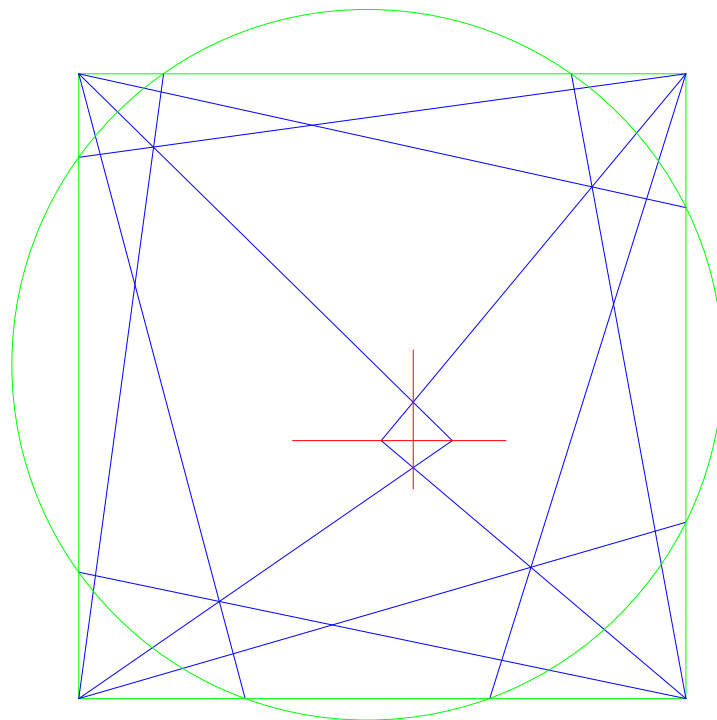
赤対青
1:3 ミックス



HI-RS-006

丸四角 バラの定理

2009-1-8

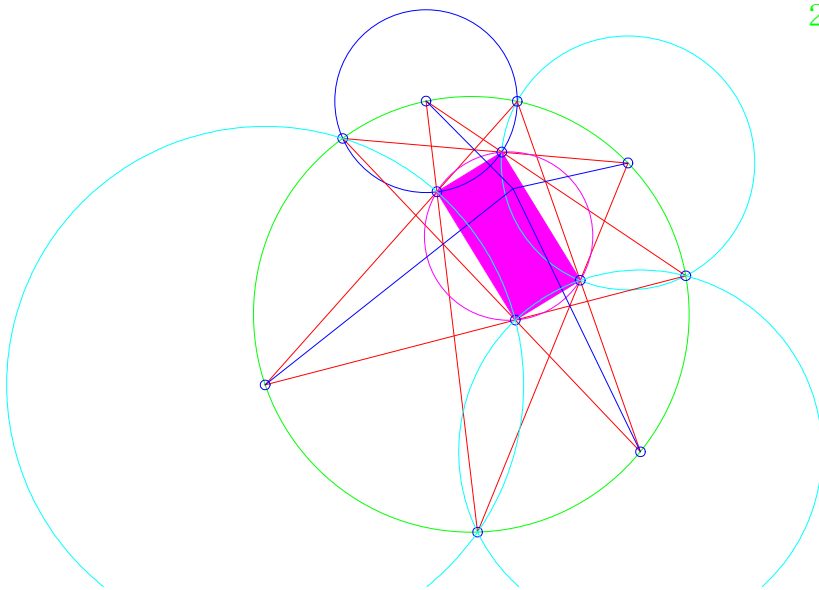


蛭子井博孝

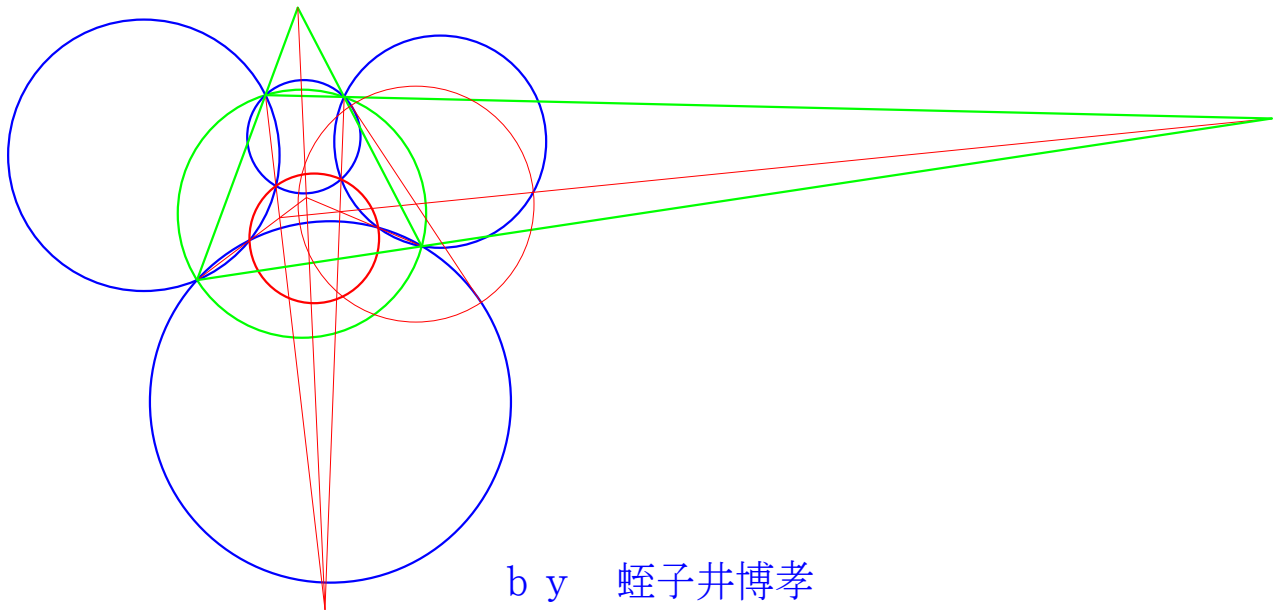
長方形を作る星の定理。

円周上の任意の4点を中心に持つ円が、隣同士で、円周上で交わる時 その4円が円の内部に作る4交点は、長方形を作る

2009-1-20



菜の花バラ根軸の定理

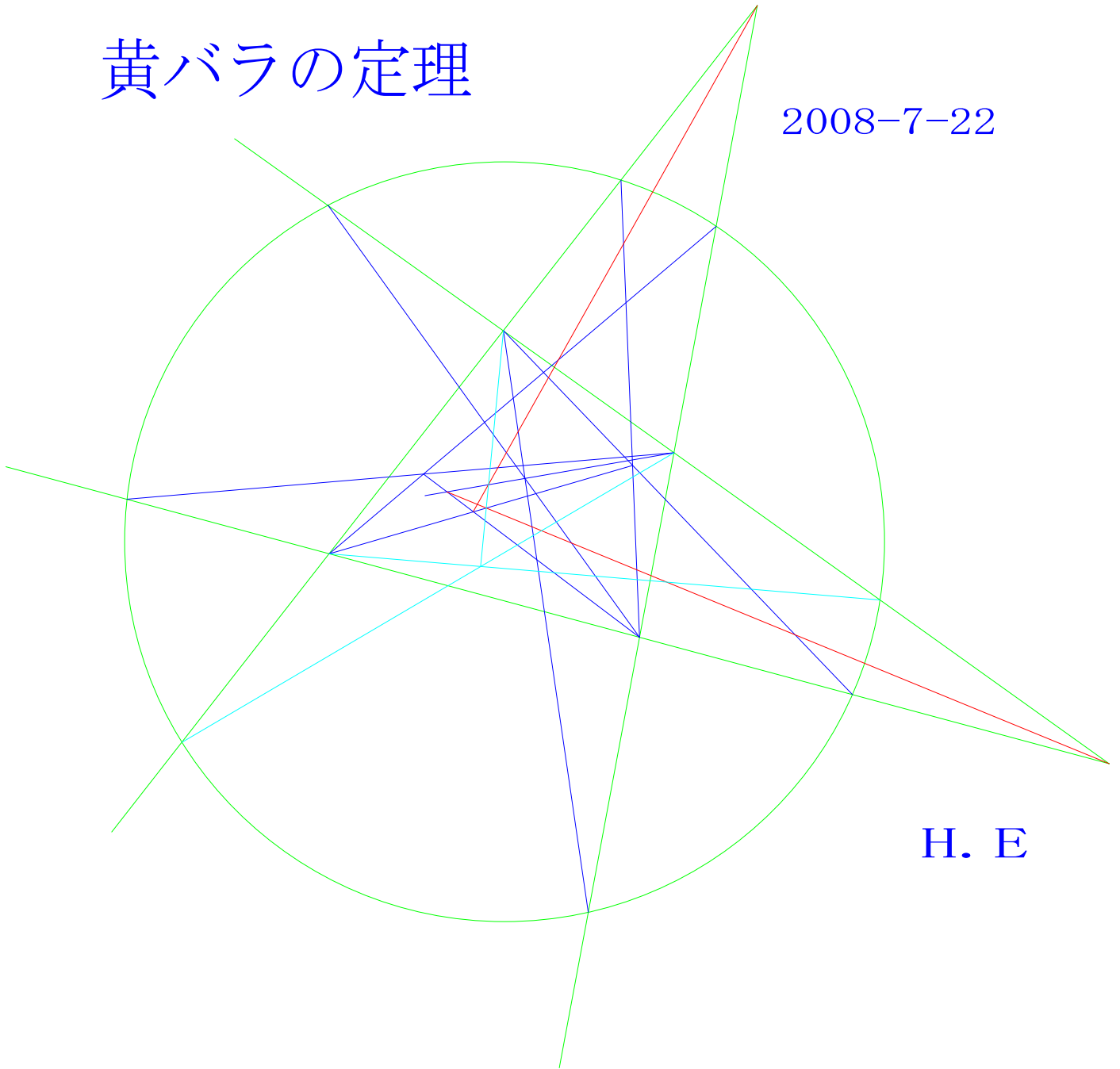


by 蛭子井博孝

HI-RS-008

黄バラの定理

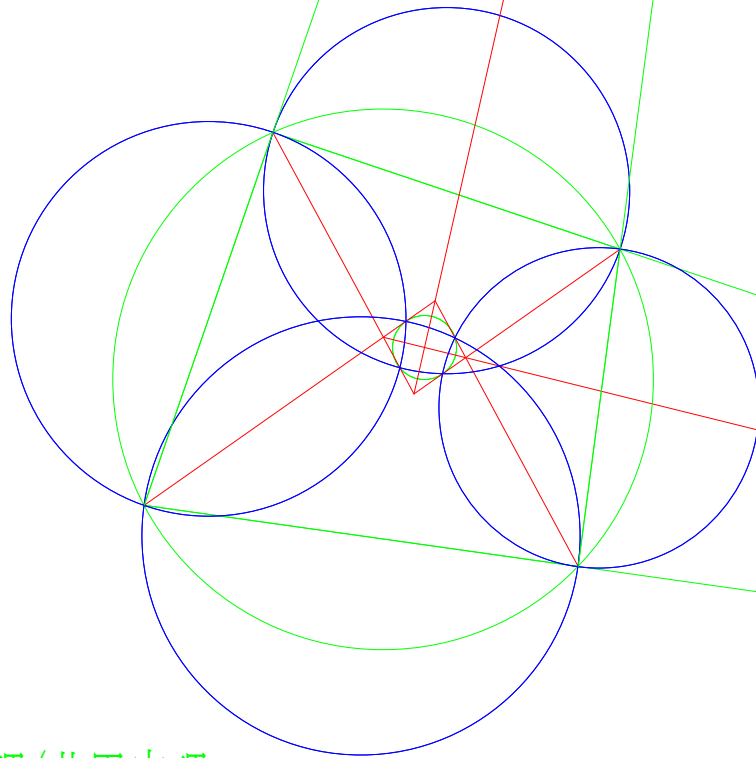
2008-7-22



H. E

HI-RS-009

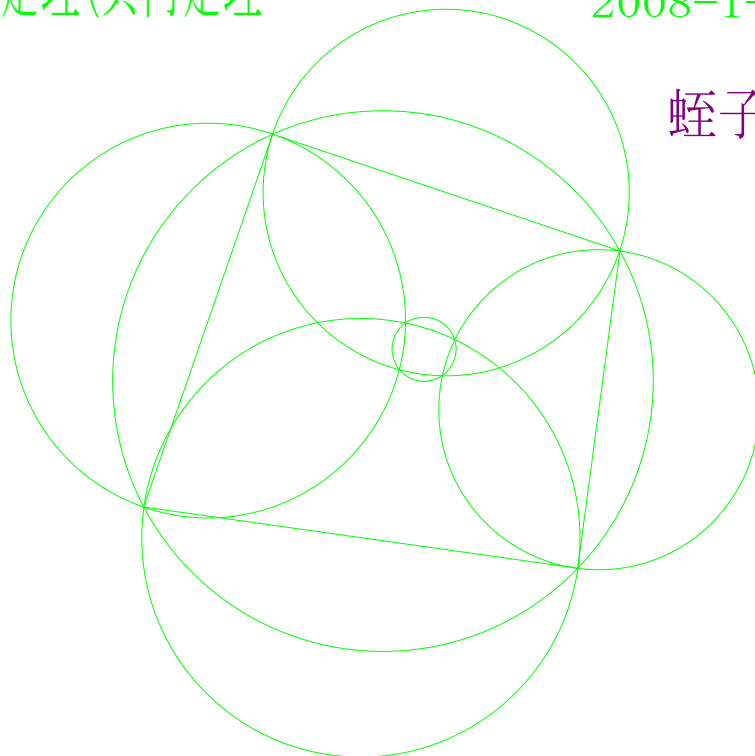
菜の花バラの定理



菜の花の定理(共円定理)

2008-1-17

蛭子井博孝

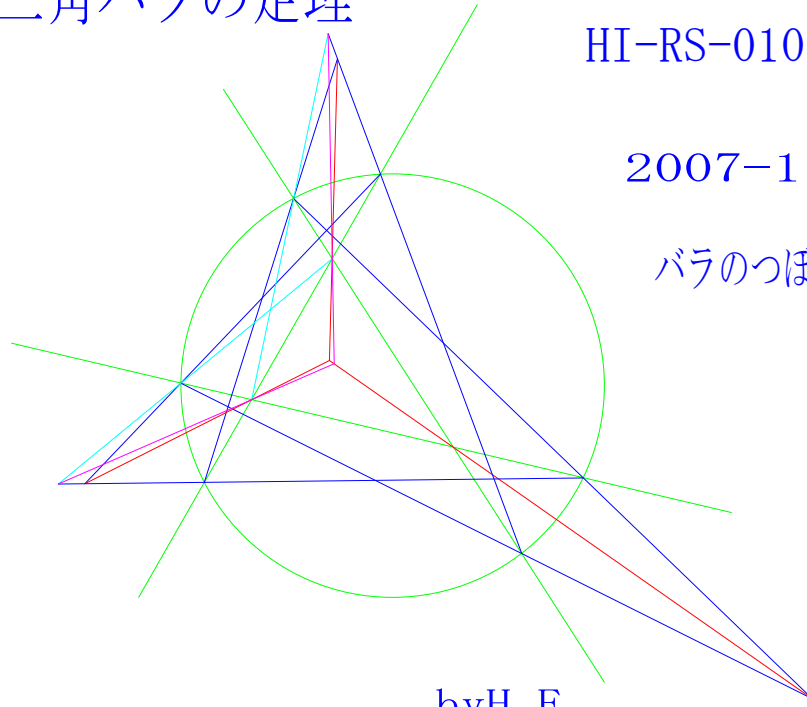


三角バラの定理

HI-RS-010 HI-301-1

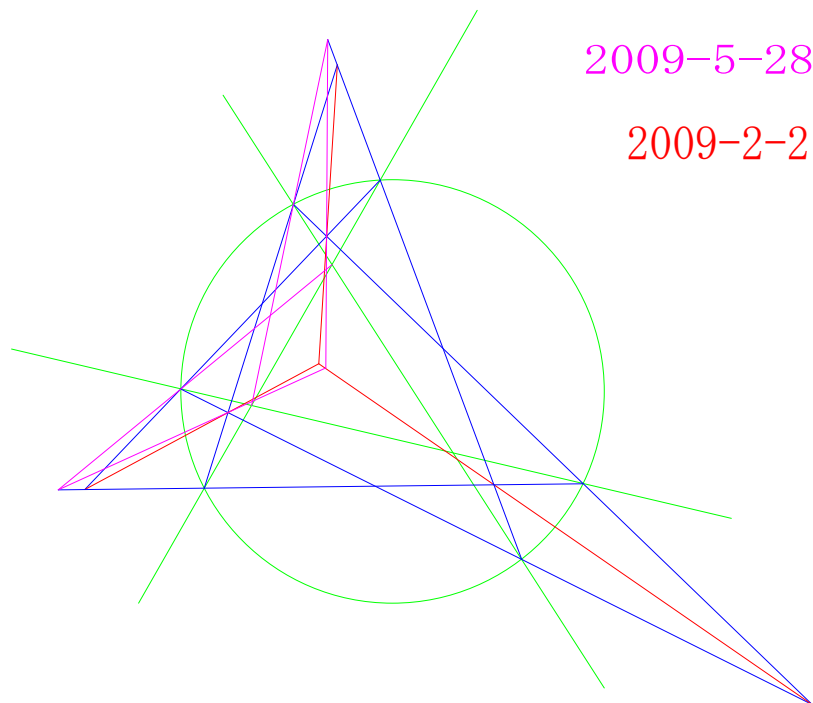
2007-11-17

バラのつぼみ



byH. E

青交点と緑交点を結ぶ線3線は共点



2009-5-28

2009-2-21

青交点と青交点を結ぶ線3線も共点

バラのつぼみもミックスできるよ。ありがとう。

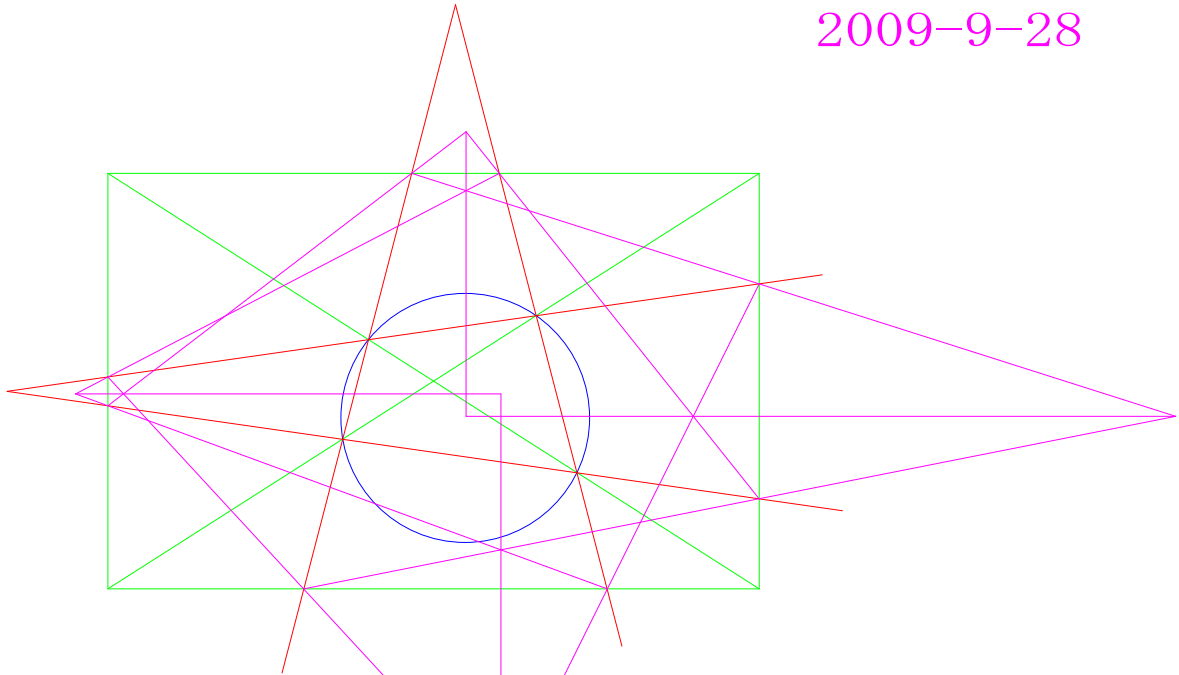
H. EBISUI

水色線は、緑線交点と円交点を結ぶ線

HI-RS-011

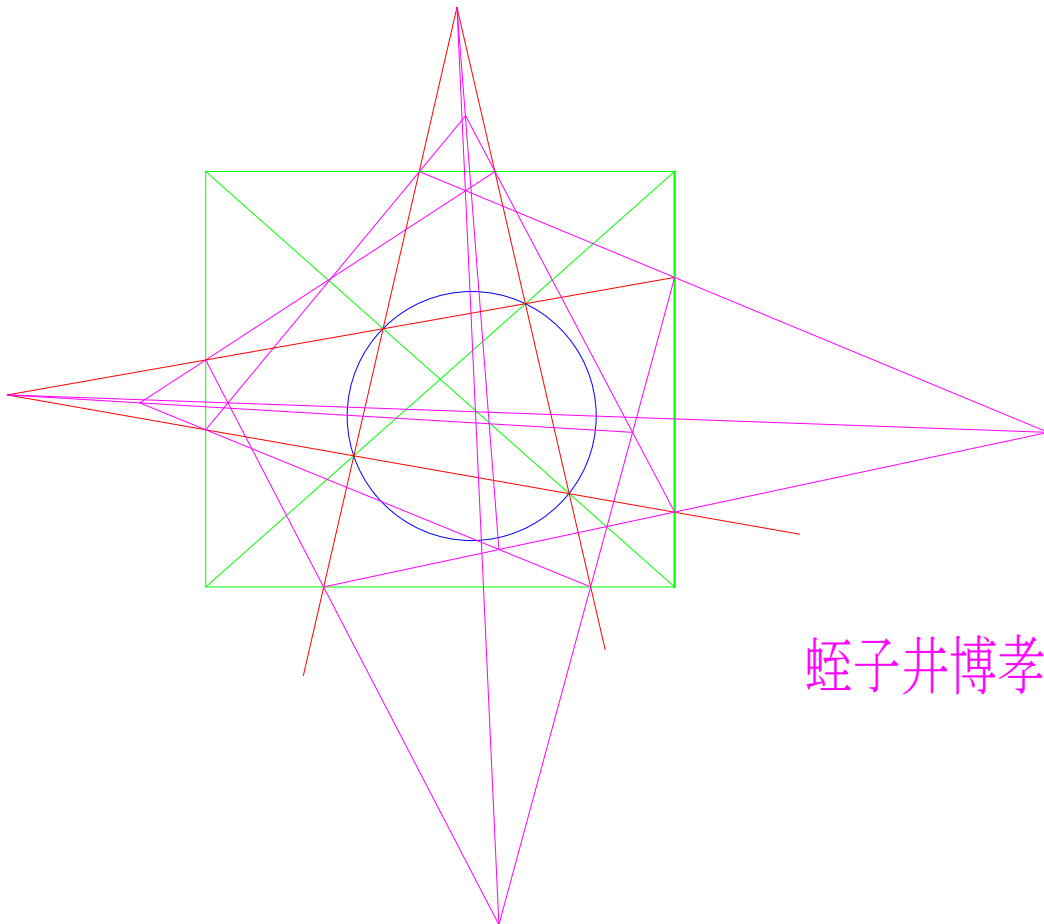
I-9-28 アルパーク

2009-9-28



I-9-28 アルパーク

2009-9-28

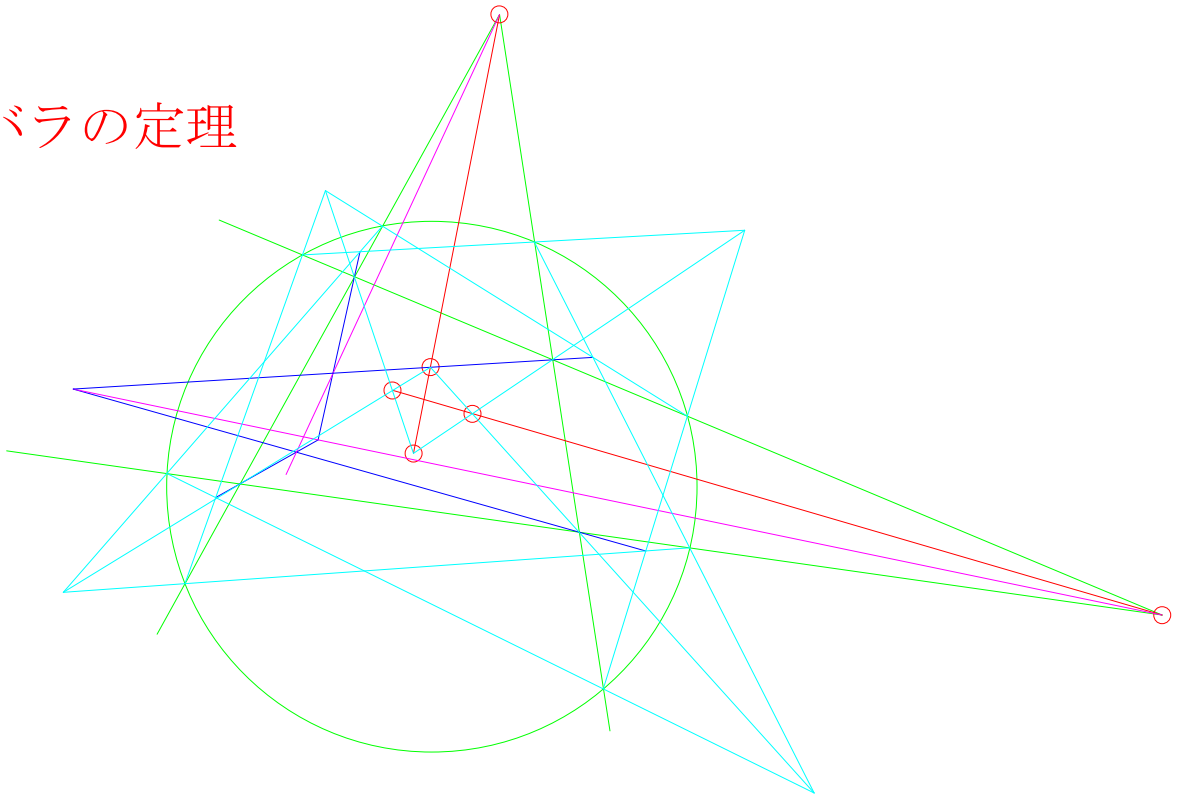


蛭子井博孝

HI-RS-012

白バラの定理

バラの定理



o

相対論とワープ

蛭子井博孝

相対論で、反重力や、ワープという夢が実現できるだろうか

人類は、その夢を持っている。

.現代宇宙論で、それを実現できるかどうかは、わからない。

それで、研究をして相対論の限界を感じるときが来れば、きっと新しい幾何学がはやり出すだろう。

その一つが、Doval 幾何学になる可能性を、私は感じてる。

みんなが、相対論や、現代物理の限界を感じて初めて、Doval 幾何学が、世に出るのかもしれない。歴史の到来を待つ以外に、私の幾何学は、脚光を浴びないだろう。

そのとき、デカルトの再来としての蛭子井の名が、流布し始めるか、私には、わからない。

しかし、ここで、このノートを残しておくことにする。

幾何学が持つ応用の予感、

寂しいが、今は、その Doval を知る私以外にいないだろう。

私が、相対論の専門家になって、その限界を知っていれば、また現代物理や、天文学を知っていれば、Doval の価値付けは、訳けない。残念ながら、両者を知るものはいない。

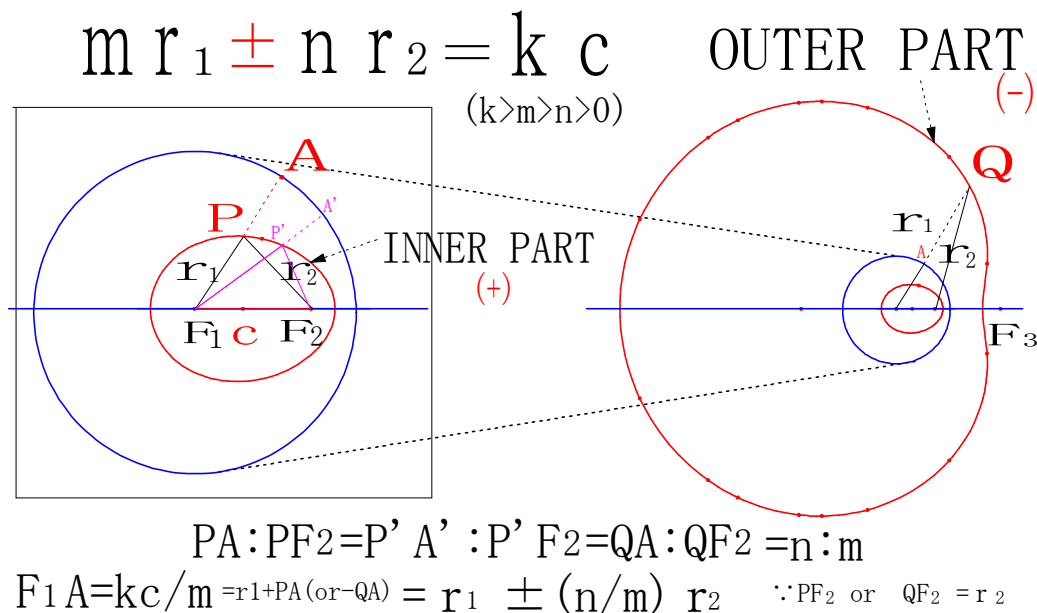
時が来るのを待つ以外にない。

そのときのために、このノート、バラの定理の価値に、付加するものとして、

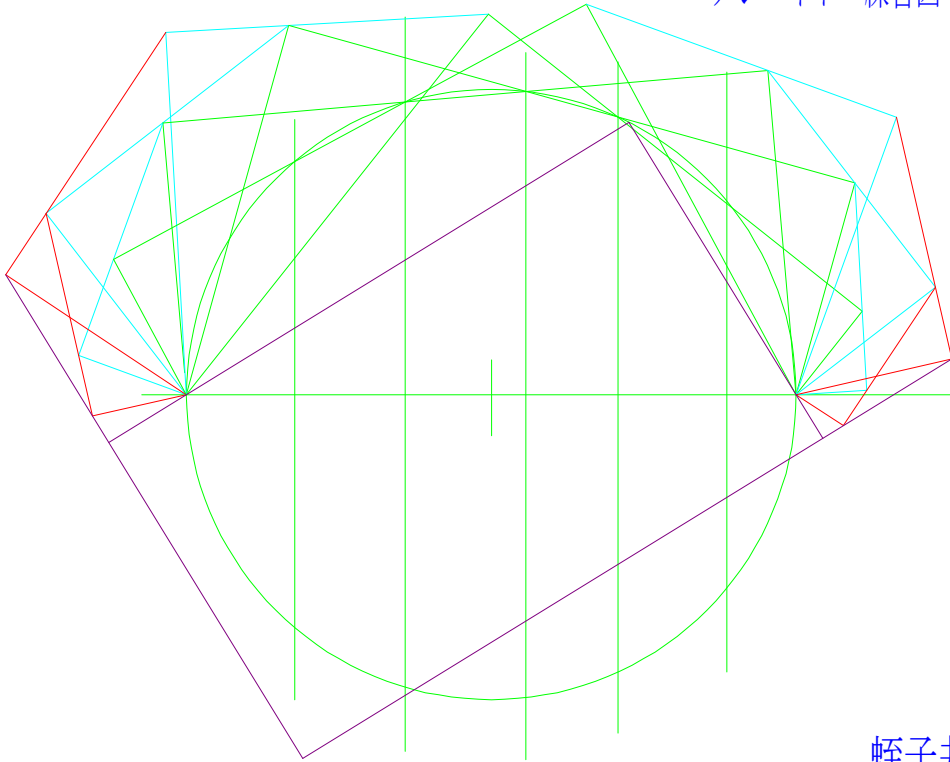
Doval の抜粋 4 ページを、追加する

$mr_1 \pm nr_2 = kc$ が点と円とからの距離の比が一定な曲線であること

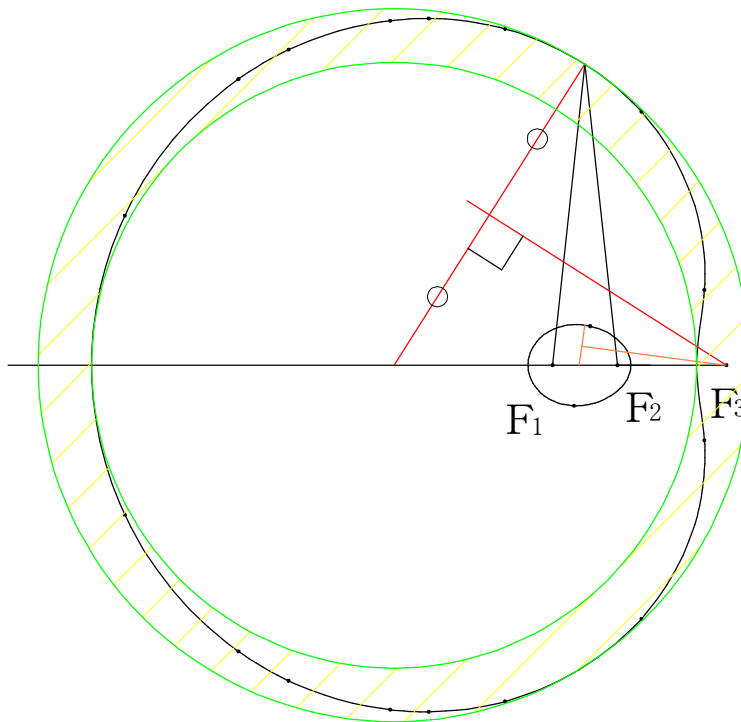
by H. E



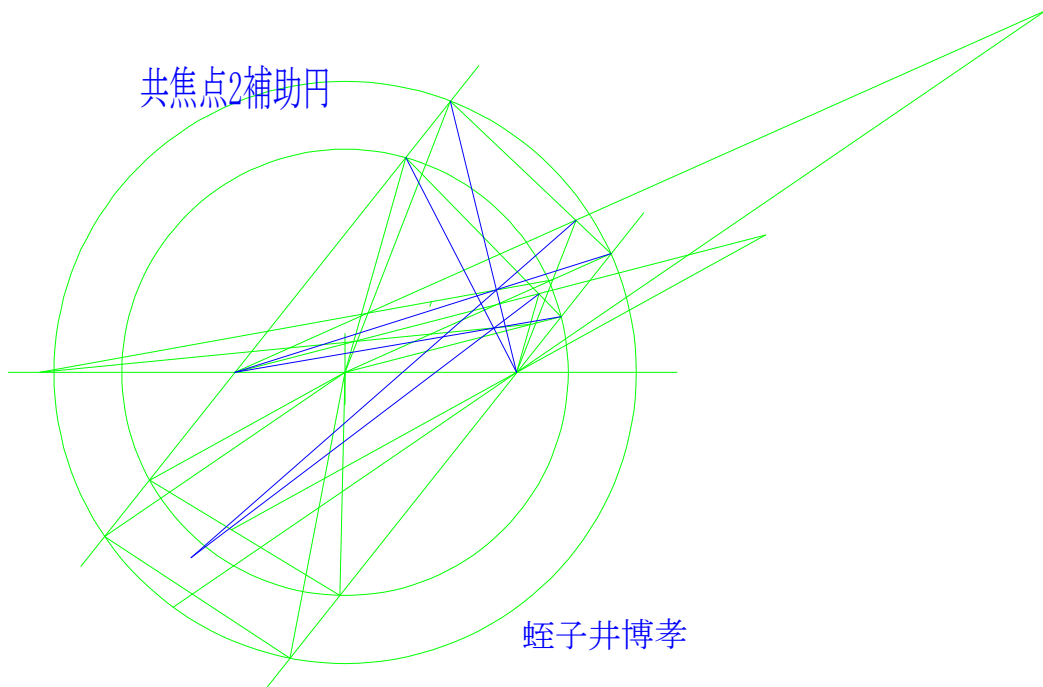
タジコイド 練習図



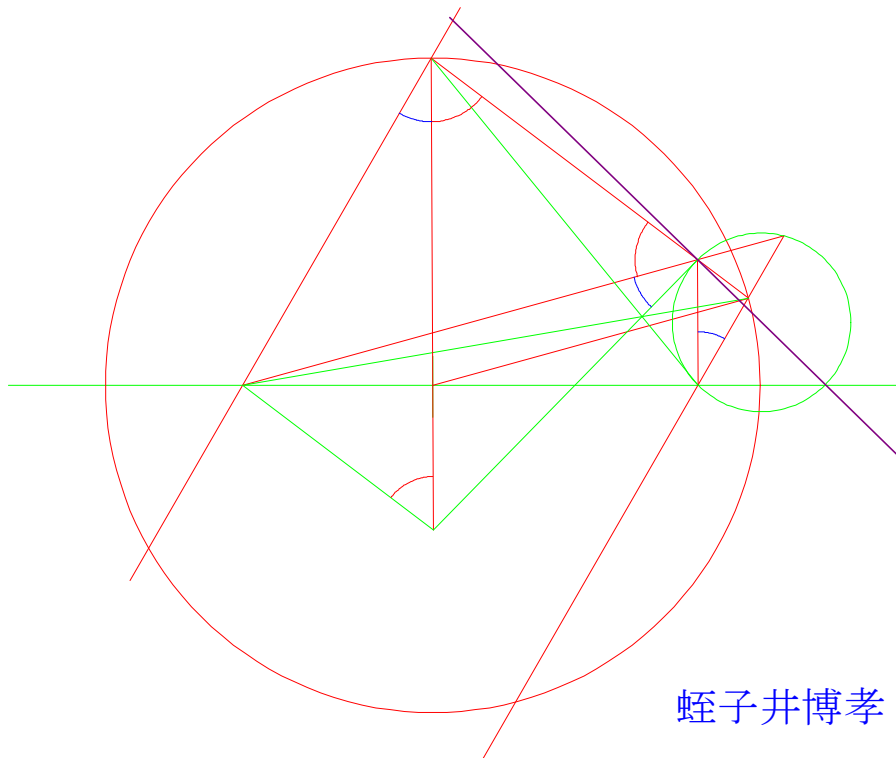
蛭子井博孝



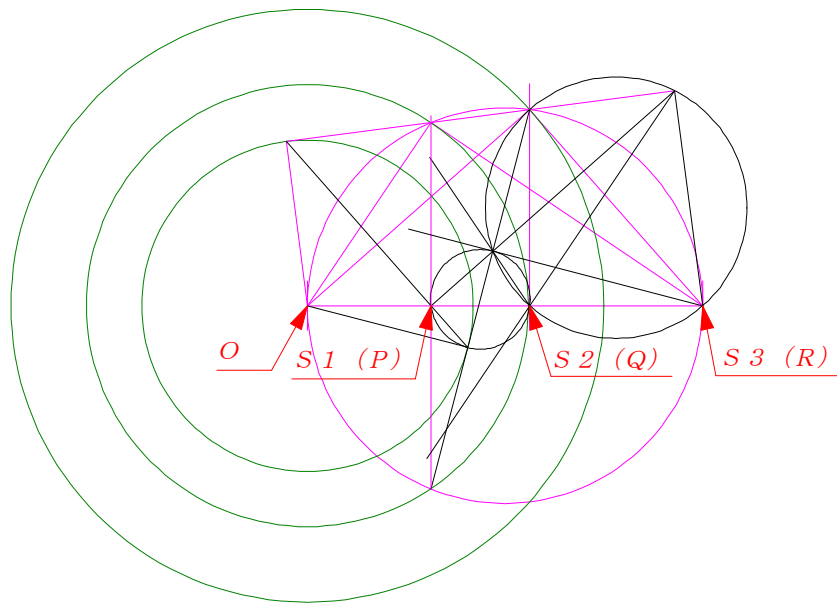
Perpendicular Bisector of Outer Major Axis Passes F_3



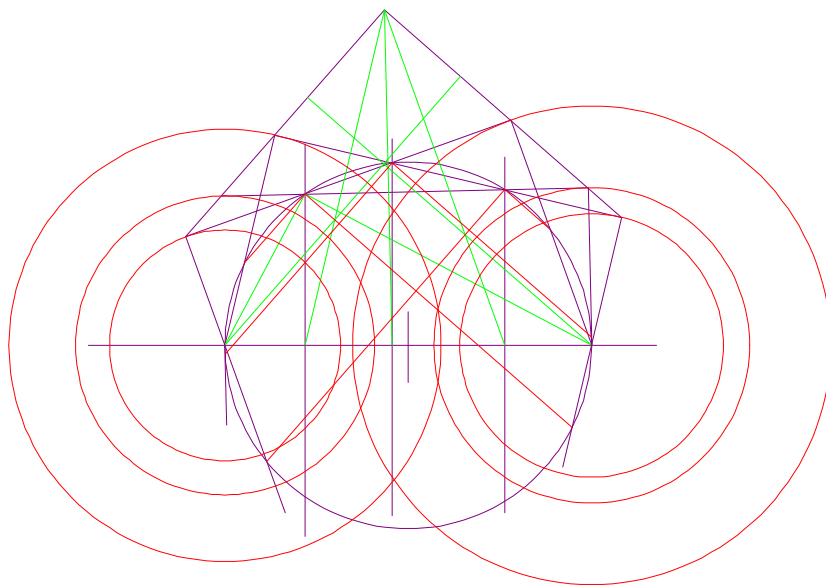
卵形線の接線の作図法



直線上の4点による卵形線 (D o v a l) の定義



ありがとう



蛭子井博孝